

建築遺跡調査・測量・史跡整備

1969年度建造物研究室・平城宮跡発掘調査部の調査 6

1 建築遺跡調査

金沢城（金沢市丸の内） 金沢大学の改築と金沢城跡の整備との調整のため、石川県教育委員会・金沢大学が実施した発掘調査。1969年7・8月。伊藤・河原・村上が参加した。二ノ丸跡を発掘し、文化年間に再建した御台所などをふくむ殿舎跡の一郭、および、それ以前の建物跡の一部を検出した。石川県教育委員会『金澤城二ノ丸跡発掘調査概報』（1970.3）参照。

法金剛院（京都市右京区花園扇野町） 法金剛院が収蔵庫を建設するのに先立って、京都府教育委員会が実施した調査。1968年8・9月、1969年3月。牛川・伊東・田中(哲)ほかに参加。日本最大の滝組を有する園池を検出した。杉山信三「法金剛院跡」（『埋蔵文化財発掘調査概報』1969.3）参照。

2 写真測量 以下の4件について実施し、いずれについても成果品として縮尺 $\frac{1}{20}$ の平面図・立面図を得た。牛川・伊東・田中(哲)・佃が参加した。

ウワナベ古墳東外堤、平塚1・2号古墳 国道24号線バイパスの事前調査の一環として実施。1969年3・4月。主として葺石の遺存状況を写真実測した。

五色塚古墳（神戸市垂水区五色山） 1969年9月。68年度につづいて実施し、東西両くびれ部と前方部南端近くの濠内葺石とを写真実測した。

一乗谷朝倉氏館跡庭園（福井県足羽郡足羽町） 1969年4～12月。館跡の発掘調査と整備工事に併行して、発掘によって規模があきらかとなった庭園の写真実測をおこなった。

大仙院庭園（京都市北区紫野大徳寺町） 1969年9月。枯山水庭園の写真実測をおこなった。これは文化庁による大仙院 $\frac{1}{10}$ 模型製作の資料に用いられた。

フゴッペ洞窟（北海道余市郡余市町） 1969年6・10・12月。北海道庁の依頼により、フゴッペ洞窟の保存工事にともなって洞窟内部および外部の写真実測をおこなった。

3 史跡環境整備

多賀城跡（宮城県宮城郡多賀城町） 1969年3・4・7月。坪井・牛川・藤原・田中(哲)ほかに参加。

末松廃寺（石川県石川郡野市町） 1969年3・5・7・11・12月。藤原が担当した。

以上両者とも発掘調査後、遺跡の保存と整備を兼ねた史跡公園計画をおこなった。

法皇山古墳（石川県加賀市勅使町） 1969年12月。牛川が担当した。

4 測量

太宰府都府楼（福岡県筑紫郡太宰府町） 1969年9月。沢村・牛川が、発掘・測量・保存・環境整備工事案作製について指導した。

夏見廃寺（三重県名張市夏見） 1969年9月。伊東・田中(哲)が参加した。三重教育委員会の依頼によって、寺跡および周辺の実測、地形測量をおこなった。